

国家公務員共済組合連合会

行政コスト計算書

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

(単位：円)

科目	長期経理(注2)	厚生年金保険経理(注3)	退職等年金経理(注3)	経過の長期経理(注3)	業務経理(注4)	保健経理	医療経理	宿泊経理	短期財経理	財形経理	旧令長期経理	旧令医療経理	退職等年金給付準備業務経理(注4)	合計
I 業務費用														
仮定損益計算書上の費用														
退職給付	571,927,787,184	500,581,366,638	25,100	66,245,922,275							3,870,055			1,138,758,971,252
障害給付	5,988,399,569	5,136,795,418		1,374,807,578										12,500,002,565
遺族給付	194,840,923,013	181,129,312,733		13,125,922,800							325,495,749			389,421,654,295
その他の給付	134,717,415	145,883,580		11,963,401							1,293,713,984			1,586,278,380
通算退職年金	687,486,829	558,518,928		55,825,005										1,301,830,762
基礎年金等拠出金	360,613,296,313	853,140,916,136												1,213,754,212,449
薬品費							39,644,055,503					14,021,022,392		53,665,077,895
医療材料費							15,916,756,111					12,839,754,618		28,756,510,729
飲食材料費							838,851,715	2,515,470,665				817,257,343		4,171,579,723
雑損	176,564,329	107,357,372		4,863,249	16,417		46,261,372	648,909,092	479,416,008		127,481,577	92,601,394		1,683,470,810
一般管理費	2,098,399,410	993,556		1,064,547,146	8,923,404,920	58,885,492	126,288,743,796	15,357,339,980			139,902,679	71,231,649,878		225,163,866,857
繰入金	1,908,278,000	5,961,382,895	1,612,553,347	350,106,580		4,730,498,635								14,562,819,457
引当金(等)繰入							86,864,883					87,403,031		174,267,914
事業外費用					261,941,048		146,396,313	43,876,302		77,283,604		278,715,375		808,212,642
共済年金準備金繰入			51,350,076,600											51,350,076,600
固定資産除却損					111,914		599,183,012	159,162,467				147,251,157		905,708,550
固定資産売却損								8,693,252				205,838		8,899,090
減損損失								92,498,060						92,498,060
その他特別損失		14,919,388,845		8,377,480,396								18,154,400		23,315,023,641
住民税								2,427,000						2,427,000
(控除)業務収入														
掛金収入	△ 283,023,418,613	△ 300,341,171,553	△ 26,032,385,146											△ 609,396,975,312
交付金収入(注1)	△ 35,519,040,000	△ 608,330,168,590		△ 33,625,631										△ 643,882,834,221
患者収入							△ 177,518,835,295					△ 94,497,197,209		△ 272,016,032,504
利用料金収入												△ 275,405,037		△ 275,405,037
施設収入							△ 1,148,221,147	△ 16,500,584,237				△ 1,003,673,218		△ 18,652,478,602
単位組合受入金						△ 4,493,547,156								△ 4,493,547,156
受入金			△ 507,640,000	△ 2,292,360,000	△ 7,032,336,865		△ 839,368,653	△ 1,653,014,570						△ 12,324,720,088
退職一時金等返還金収入	△ 1,364,988,368	△ 1,180,537,902		△ 149,709,470										△ 2,695,235,740
雑収入	△ 371,521,190	△ 199,584,872		△ 30,217,015	△ 60,151	△ 271,305,980	△ 2,493,101,075	△ 1,017,242,431				△ 1,196,000,662		△ 5,579,033,376
貸倒引当金戻入益		△ 55,762,670		△ 5,976,590				△ 7,401,296			△ 3,168,752			△ 72,309,308
事業外収益	△ 116,808,742,855	△ 65,701,186,269	△ 405,712,815	△ 10,399,370,261		△ 1,011,745	△ 9,547,899	△ 1,374,426	△ 303,608,222	△ 77,209,491		△ 10,122,384		△ 193,717,886,367
共済年金準備金戻入	△ 139,116,433,814	△ 25,460,738,921		△ 28,117,726,060										△ 192,694,898,795
固定資産売却益	△ 7,553,993,678			△ 14,854,465,467			△ 469,386,275	△ 1,075,781				△ 5,374,538		△ 22,884,295,739
その他の特別利益		△ 8,377,480,396		△ 14,919,388,845			△ 268,839,054	△ 2,874,000						△ 23,568,582,295
業務費用合計	554,617,713,544	552,035,284,928	26,016,917,086	19,808,599,091	2,153,077,283	23,519,246	819,813,307	△ 355,189,923	175,807,786	74,113	1,887,295,292	2,546,242,378		1,159,729,154,131
II 機会費用														
国有財産無償使用の機会費用					21,645,067		797,148,714	227,546,675			1,254,787	450,028,453		1,497,623,696
公務員からの出向職員に係る退職給付引当金増加額	69,575				3,456,567		983,465	50,697				64,038		4,624,342
機会費用合計	69,575				25,101,634		798,132,179	227,597,372			1,254,787	450,092,491		1,502,248,038
III 行政コスト(注5)	554,617,783,119	552,035,284,928	26,016,917,086	19,808,599,091	2,178,178,917	23,519,246	1,617,945,486	△ 127,592,551	175,807,786	74,113	1,888,550,079	2,996,334,869		1,161,231,402,169

(注1) 長期経理、厚生年金保険経理及び経過の長期経理の交付金収入は、形式的には補助金等に該当いたしますが、その財源は国家公務員共済組合連合会からの拠出金による負担で賄われていることから、実質的には自己収入に相当するものであり、業務費用の控除項目としております。

(注2) 長期経理は、平成27年10月1日に厚生年金保険経理又は経過の長期経理に帰属するものとされたことから、平成27年4月1日から平成27年9月30日までの行政コストとなります。

(注3) 厚生年金保険経理、退職等年金経理及び経過の長期経理は、平成27年10月1日より事業を開始していることから、平成27年10月1日から平成28年3月31日までの行政コストとなります。

(注4) 退職等年金給付準備業務経理は、退職等年金給付に係る事業に必要な準備行為に関する取引として繰延資産(開業費)を計上し、業務費用の計上がないため、行政コストは発生していません。

また、退職等年金給付準備業務経理は、平成27年10月1日に業務経理に帰属するものとされたことから、業務経理において、繰延資産(開業費)の償却費用を計上しており、行政コストが発生していません。

(注5) 社会保険料の事業主負担分に相当するものとして、国からの負担金収入1,152,478,514,649円が含まれております。当該収入を控除した行政コストは、8,752,887,520円となります。